



公益財団法人 日本医療機能評価機構
Japan Council for Quality Health Care

日本医療機能評価機構の **QM**

医療クオリティ マネジャー 養成セミナー

～医療の質評価・継続的な
質改善活動の推進のために～

- 質改善活動の中核となる人材の育成
- 継続的な質改善活動を支援
- 医療の質向上を図る



医療クオリティ マネジャー 養成セミナー



公益財団法人日本医療機能評価機構では、平成24年度より、病院が組織として、良質な医療を自律的かつ継続的に提供するための支援として、院内における質改善活動の中心となる人材“クオリティ マネジャー”の育成を行っています。クオリティ マネジャーとして、組織横断的に多職種で協働するためのリーダーシップやマネジメントスキル、医療の質に関する評価・分析を行う知識やスキル、質改善活動を定着させるための教育研修方法など、4日間の講義・グループワークを通して学びます。また、セミナー修了後も継続研修やeラーニング等を通して、継続的な学習支援とクオリティ マネジャー同士の情報共有、医療の質に関する情報提供を行っています。

QM クオリティ マネジャーとは

病院が良質な医療を組織として、自律的かつ継続的に提供できるようにするための**院内の質評価・質改善活動の推進役**です。

病院の質について常に問題意識を持ち、多角的な視点から現状についてモニタリング・評価し分析を行い、組織横断的に質の向上に向けて病院職員を巻き込みながら改善活動を推進します。また、病院機能評価やその他質評価事業、学会など質に関する取り組みに積極的に参加し、様々な情報・知識・スキルを習得し、さらなる病院の質向上への原動力となり活躍します。



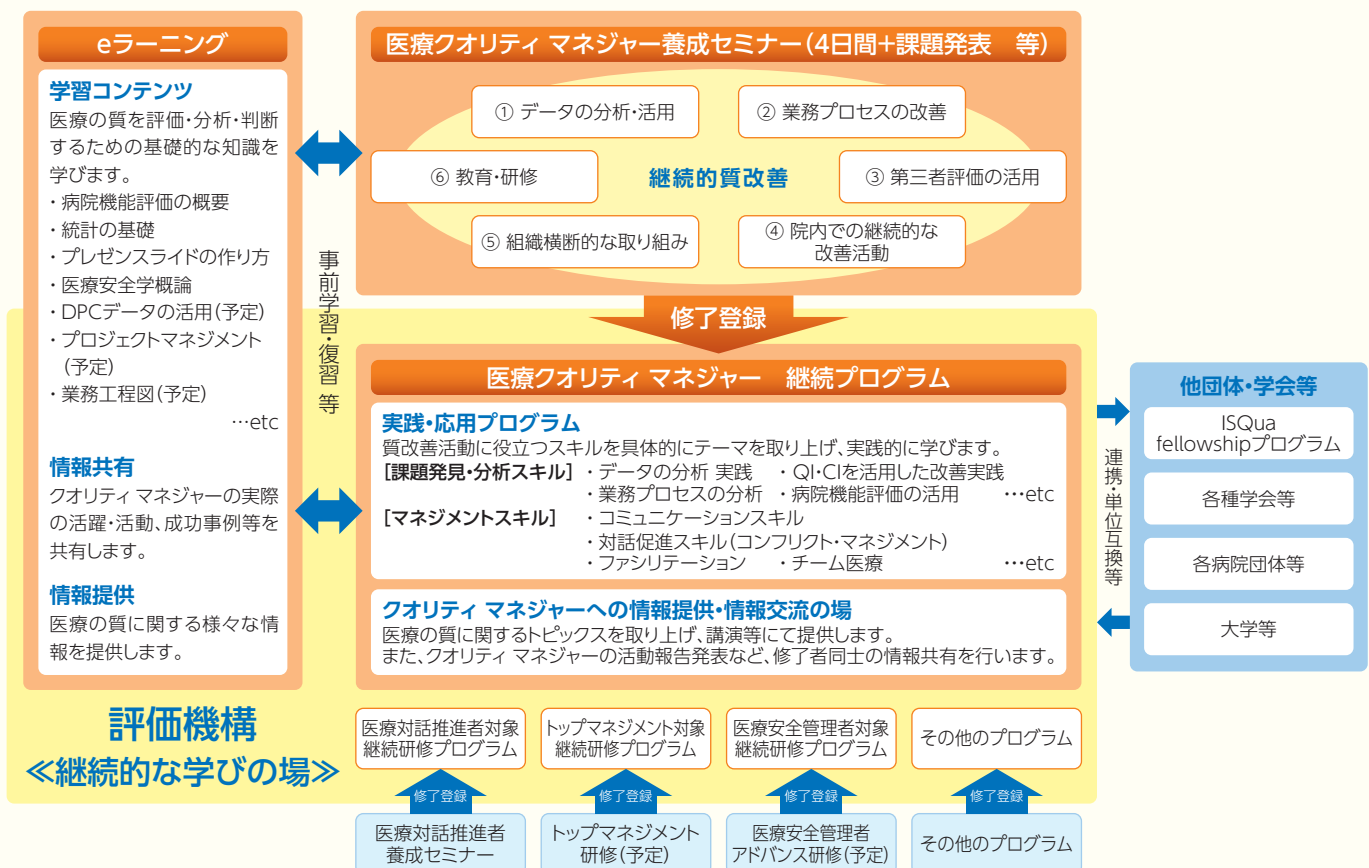
QM クオリティ マネジャーの3つのスキル

- ① 医療の質を評価・分析・判断ができる幅広い知識**
医療安全管理や感染管理、人材管理、組織管理など質を総合的に評価するための多角的な知識、視点を持っている。
- ② 病院の課題発見・分析スキル**
社会調査や医療統計などにおけるデータの分析や、業務プロセス分析など、客観的な視点で質について分析することができる。
- ③ 質改善活動を推進するマネジメントスキル**
組織横断的に病院の改善活動を管理し、効率良く業務を推進することができる。

QM クオリティ マネジャーの役割



QM クオリティ マネジャー養成の仕組み



QMクオリティ マネジャー養成セミナー概要

経験豊富な講師陣による4日間(2日間+2日間)のセミナープログラムとなっています。前半の2日間では、クオリティ マネジャーに必要な知識と分析スキル、マネジメントスキルを学びます。前半の2日間終了後、約1~2ヶ月間で、「自院の目指す質の高い医療とは何か」を考え、自院のデータに基づいた改善点の抽出と改善計画を立案する課題に取り組みます。後半の2日間では、前半2日間で学んだ内容から、実際の質改善活動をどのように推進していくのか、多職種でのグループワークを中心に、実践的な活動イメージを掴みます。また、参加される方がより理解でき、効果的かつ効率的な受講ができるよう、eラーニングでの事前学習を取り入れています。

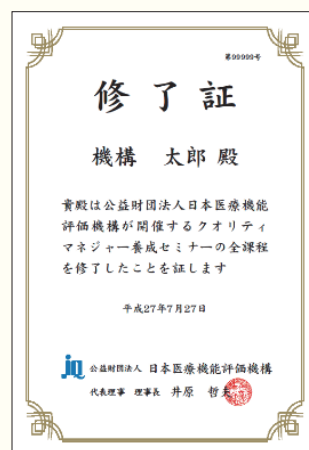
セミナーのねらい

- 1 医療の質を評価し、改善するために必要な知識・スキルを身に付ける。
- 2 質改善活動の実務責任者としてリーダーシップやファシリテーションスキルを身に付ける。
- 3 効果的かつ効率的に改善活動を進めるためのノウハウを学ぶ。
- 4 クオリティ マネジャーとしての役割、今後の病院での質改善活動のイメージを掴む。

● セミナー(多職種によるグループワーク)の様子



- 開催 年3回(2日間+2日間)
※4日間セットでの申し込みとなります。
- 対象者 病院における医療の質管理の実務責任者、
またはそれに準ずる方(それをを目指す方)
※職種・職位は特に制限を設けておりません。
- 会場 日本医療機能評価機構又は東京都内研修施設
- 定員 各回 60名
- 参加費 ・病院機能評価認定病院、
又は受審申請済み病院にご所属の方 …120,000円
・上記以外の医療機関にご所属の方 ……180,000円



(セミナー修了者に)
修了証の発行)

セミナープログラム

	講義項目		講師	目的・ねらい	eラーニング 事前学習	
1 00 ・ 2 00	知識を学ぶ	クオリティ マネジャーに期待されるもの	講義	橋本 進生	クオリティ マネジャーが病院内の質改善活動を行うにあたり、医療の質とは何か、良質な医療とは何かを学ぶ。	
		医療の質と評価	講義	梅里 良正	医療の質の概念や質の評価に関する知識、評価のためのアプローチ方法について学ぶ。	
		患者満足度・職員満足度	講義	加藤 良平	患者満足や職員満足の視点から医療の質について考える。	
		チーム医療としての組織横断的活動 (医療安全管理・感染管理等)	講義	遠田 光子	組織横断的に質改善活動を行うに当たり、安全管理や感染管理、その他医療チームなどのそれぞれの役割を理解し、クオリティ マネジャーとしての立ち位置や必要な視点を考える。	
	学ぶ 分析スキルを	業務プロセスの改善	講義・実習	水流 聡子	院内全体の業務プロセス(流れ)を可視化し、プロセスを客観的にモニタリングし、分析するスキルを取得しプロセス改善について学ぶ。	○ (予定)
		データ収集・分析・フィードバック	講義・GW	小林 美亜	院内のデータを目的に沿って収集し、適切に分析し、自院の課題を明らかにし、質改善につなげるスキルを学ぶ。	○
	マネジメント スキルを学ぶ	プロジェクトマネジメント	講義	能登原 伸二	改善活動(プロジェクト)を実際に実施するにあたり、円滑に進めるためのマネジメントスキルを学ぶ。	○ (予定)
リーダーシップ・ファシリテーション		講義・GW	猶本 良夫	院内で質改善活動(プロジェクト)を推進・マネジメントするために必要な、リーダーシップやファシリテーションスキルを学ぶ。		
【課題】 自院のデータを用いた解決策の立案など				前半2日間を通して学んだ、質の評価方法やプロセス、データからの改善点抽出、分析方法を活用して、自院の現状把握を行い、改善活動の実施計画を立案する。	○	
3 00 ・ 4 00	実践的な活動イメージを掴む	課題の発表およびディスカッション	講義・GW	橋本 進生	課題で作成した質改善実施計画をグループ内で発表・共有し合い、内容について、グループ内で意見交換を行う。	
		情報管理・個人情報保護	講義・GW	長谷川 友紀 宮澤 潤	改善活動実施等での院内のデータ(個人情報等)の扱い方、対応方法について学ぶ。	
		QI・CIの活用	GW	長谷川 剛	院内のQI・CIデータをどのように活用して質改善につなげるか、データの取り方や活用について学ぶ。	
		病院機能評価 クオリティ マネジャーとしてのポイント	講義	梅里 良正	病院機能評価受審の際にクオリティ マネジャーとして押えておくべき視点について学ぶと共に、病院機能評価が質改善活動において有効なツールであることを理解する。	○
		病院機能評価に向けた クオリティ マネジャーの役割	講義・GW	鈴木 紀之 梅里 良正	病院機能評価の受審を題材に、クオリティ マネジャーとして、どのような役割で受審準備を進める、働きかけるのか、より有効的に質を高めるための受審に向けて、院内での具体的な活動イメージを掴む。	
		継続的な質改善活動の仕組みづくり	講義・GW	上條 由美	病院機能評価受審(認定)後も、継続的に質改善活動を行うための仕組み構築に向けて、どのように推進していくのか。継続的質改善活動の仕組みづくりのために院内での活動イメージを考える。	

※プログラム・講師は変更する場合があります。

セミナー講師一覧 (五十音順:敬称略)

梅里 良正	公益社団法人地域医療振興協会 シニアアドバイザー / 日本大学医学部 社会医学系医療管理学分野 臨床教授
遠田 光子	公益財団法人日本医療機能評価機構 評価事業推進部 教育研修室長
加藤 良平	株式会社ケアレビュー 代表取締役
上條 由美	昭和大学江東豊洲病院 副院長
小林 美亜	千葉大学医学部附属病院 病院長企画室 地域医療連携部 特任准教授
鈴木 紀之	公益財団法人筑波メディカルセンター 事務局長
水流 聡子	東京大学大学院工学系研究科 医療社会システム工学寄付講座 特任教授
猶本 良夫	川崎医科大学総合外科学 教授
能登原 伸二	株式会社アイ・ティ・イノベーション 取締役 専務執行役員
橋本 進生	公益財団法人日本医療機能評価機構 執行理事
長谷川 剛	医療法人社団愛友会上尾中央総合病院 院長補佐・情報管理部長
長谷川 友紀	東邦大学医学部 社会医学講座 教授
宮澤 潤	弁護士

(平成28年3月時点)

クオリティ マネジャー養成セミナー修了者を対象に、より実践的に学ぶためのプログラムを提供しています。さらに、クオリティ マネジャー同士の活動・抱えている課題等の情報共有(交流)の場を提供するなど、実際の医療現場で役立つ様々なプログラムを検討し、開催しています。

● 継続研修 実績・予定

実施年度	テーマ
平成26年度	業務プロセスの改善
平成26年度	クオリティ マネジャーの集い テーマ「医療の質改善活動とプロジェクトマネジメント」
平成26年度	データの集計と基礎統計
平成27年度	医療の質改善活動とコンフリクト・マネジメント
平成27年度	データの集計と基礎統計
平成27年度	クオリティ マネジャーの集い テーマ「医療の質改善活動とデータの活用」
平成28年度(予定)	データの集計と基礎統計
平成28年度(予定)	(仮)医療の質改善活動における対話文化の醸成
平成28年度(予定)	クオリティ マネジャーの集い テーマ:未定

その他にも、現場で活用できる様々な継続プログラムを検討し、開催します。



クオリティ マネジャーの集い
(修了者による改善活動の取り組み発表)

QM eラーニングサイト

セミナーの効果的な受講と修了後の継続的な学習のために、eラーニングによる学習支援を行っています。病院内や自宅でも学習でき、継続的に学習することができます。また、当機構で行う各種セミナーなど、病院の質改善活動と参考になる情報を適宜ご案内いたします。

● 学習支援サイト

「医療の質に関する基礎学習の場」「医療の質に関する情報収集の場」「クオリティ マネジャーの活動・情報共有の場」へと多様なコンテンツで修了後の皆様の学習を支援します。

医療の質に関する基礎学習の場

医療の質に関する情報収集の場

クオリティ マネジャーの活動・情報共有の場

QM クオリティ マネジャーの声 ~4日間のセミナーを受講して~

医師

質評価について、新しい知識を得ることができました。グループワークは有効でとても勉強になりました。QMとして意識を向上させることができ、今後、実践で更に学習を深めたいと思います。

看護師

病院機能評価受審からの継続が大事ということを理解しました。今回学んだことを現場で展開し、質向上をめざしたいと思います。

その他医療技術職

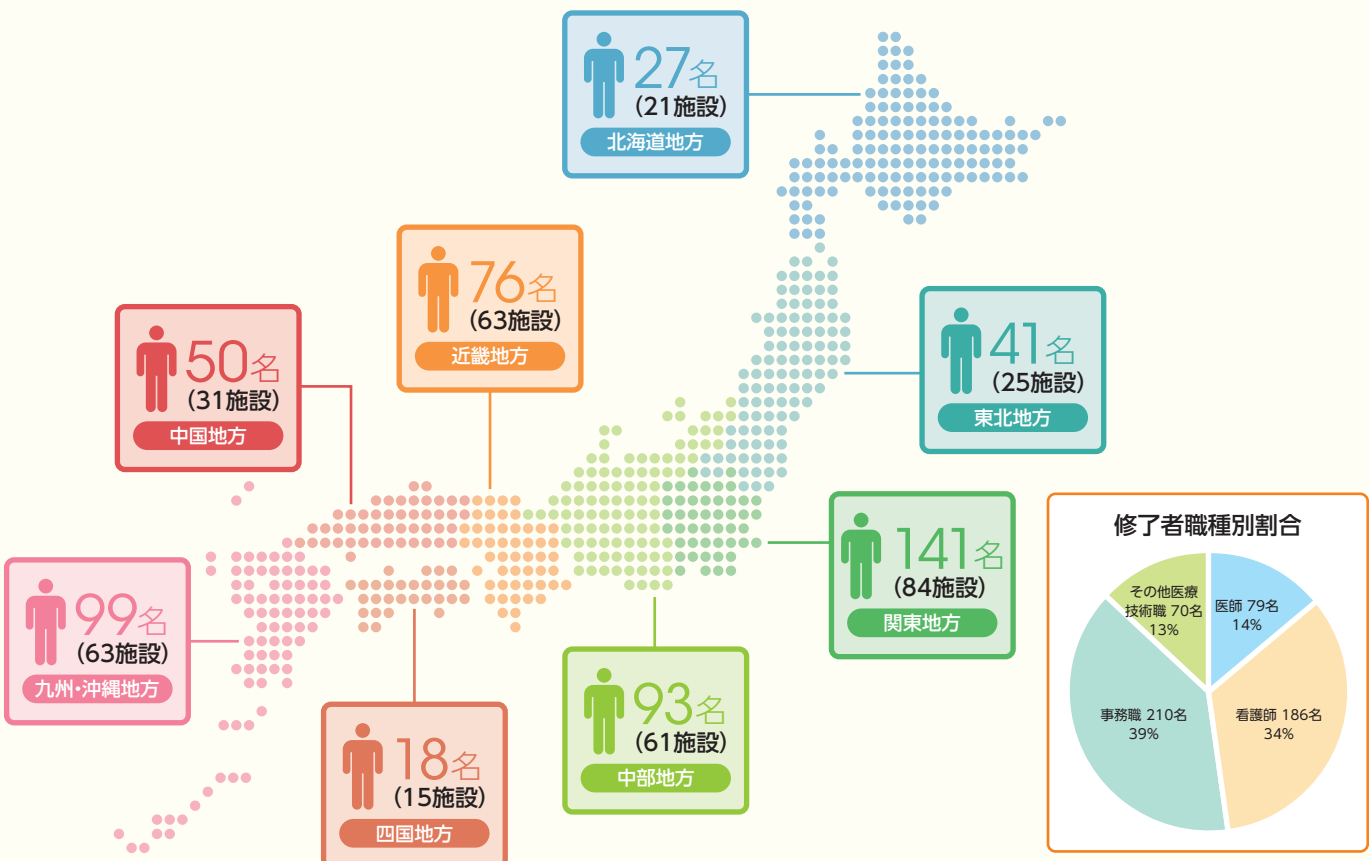
大変有意義な4日間の講義でした。QMとして、今後自院でどのように活動していけば良いか、しっかり整理して活動したいと思います。大満足です。

事務職員

普段、他病院の他職種の方々とグループワークで討議することはないので、非常に勉強になりました。

QM セミナー修了者実績 (平成28年3月時点)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
54名	166名	182名	143名	545名





医療クオリティ マネジャー養成セミナー

セミナー詳細・申し込み方法

当機構ホームページ(<http://www.jcqhc.or.jp/>)
ご確認・お申し込みください。

評価機構

検索



公益財団法人日本医療機能評価機構 評価事業推進部

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-4-17 東洋ビル

TEL: 03-5217-2326 FAX: 03-5217-2331

E-mail: kenshu@jqhc.or.jp HP: <http://www.jcqhc.or.jp/>